



浅口市立鴨方西小学校

かもにしNOW

(文責 校長：三浦 嘉子)

R 6 . 1 2 . 1 1



今年も、残すところ1ヵ月を切りました。今月号では、「『遠く』と『Talk』」で他校と交流している3年生の様子、幼稚園と交流している5年生の様子、福祉を学んでいる4年生の様子等をご紹介します。鴨西っ子は、今日も元気です。

【「遠く」と「Talk」(12月6日・3年生)】

岡山県教育庁の「『遠く』と『Talk』」というICTを活用した学校間交流の企画があり、3年生は倉敷の第五福田小学校(以下、五福小)の4年生とのマッチングが成立しました。

9月の第一回目の顔合わせで互いの学校紹介をして、今日が2回目です。今日は、五福小の4年生が国語科で学んでいる「伝統工芸品」の発表を本校の3年生に行い、高田すずり、がまざいく等について発表してくれました。発表の後は、本校の3年生が感想を伝えました。「写真がたくさんあって、説明がわかりやすかったです。私が一番興味があったのは、がまざいくです。理由は、カバンが軽くていいなあと思ったからです。」



再来週の交流では、本校3年生が、「大豆について」発表する番です。五福小の4年生の皆さん、ありがとうございました。

【幼稚園との交流(12月10日・5年生)】

5年生は、相手の気持ちを考えながら行動することや4月に最高学年になる意識をもつことを目的に、鴨方西幼稚園の園児たちと交流をしています。

今日は6回目の交流で、めあては「幼稚園児に小学校のことを知ってもらおう」でした。思えば、初顔合わせの時は、5年生はガチガチでうまく園児に声をかけられなかったのですが、6回目ともなると上手に園児と接しています。



【花のアーチでお出迎え】



【新聞ジャンケンの様子】



【あぶくたつたにえたつた】

たった10名の5年生ですが、園児とどうやったら仲良くなれるのかを考えて交流を計画し、実行しました。企画の内容に、全校遠足で6年生が教えてくれた、「あぶくたつた にえたつた」も含まれており、こうやって上級生から下級生へ、皆を楽しませるレクリエーションも継承されていくのだなあと感じました。

5年生の皆さん、お疲れ様でした。園児はとても喜んでいました。

【福祉体験(12月11日・4年生)】

4年生は、先日の人権参観日に続き、2回目の福祉体験授業です。身体が不自由な方のための「車いす」、視覚障害者のための「点字」、聴覚障害者のための「手話」等を体験しました。



【車いす体験】



【手話の体験】



【点字体験】

身体が不自由な方や視覚障害者は、健常者と見分けやすいですが、聴覚障害者は一見すると健常者との見分けがつかないので、それゆえのご苦労があるというお話を伺いました。4年生は福祉や手話や点字ブロック等について、自分自身で机上で予習をしていましたが、知識として知っていることと、本日の体験が結びつくことにより、気づきを得て、生きた学習に繋がりました。

介助ボランティア「たんぽぽの会」の皆様、浅口手話サークル「青い鳥」の皆様、点字ボランティア「点とうむし」の皆様、そして浅口市社会福祉協議会の皆様、体験授業を誠にありがとうございました。共生社会の実現にむけて、未来を創る子どもの心に響く体験授業になりました。